

# 平野・加美で観察された生き物の記録 コース No.13

協力：地球館パートナーシップクラブ

日時：2016年1月17日 10:00~15:00 天候：曇り  
調査者：北川ちえこ 忍喜博 中谷憲一 中道陽子 堀田サダ 柘元慶子  
松川欣二 一般参加者：5名（親子2組） 事務局：花野  
場所：エリア・マップNo.1

種名とともに、状態を表す記号を付記した。  
1:葉、卵 2:花、幼虫、幼鳥 3:果実、蛹 4:実生、成虫、成鳥 0:その他 植:植栽  
※植栽樹木は位置の目安として、または花や果実がついている場合のみ記録した。  
植物の種名は見つけた順に、また、動物は植物の後に、種名の前に・印をつけて記載した。  
※2分の1地域メッシュコード（総務省）で分割し、そのコード番号の下に記載したNo.  
は旧「みどりと生き物会議」で使用した大阪市域500mメッシュナンバーである。

ほぼ全域でみられた野草：イヌホオズキ、ウラジロチチコグサ、エノコログサ立枯れ、カタバミ、カラスノエンドウ、ホトケノザ、ムラサキカタバミ、ヨモギ

コメント：大念佛寺の奥には巨木があり色々な鳥がやってきました。  
平野川では水鳥が多くみられ、今回のコースは鳥の観察にも良かったです。  
水辺には季節外れの大きなタデが花を咲かせ、種を確認したくても近寄れなかったのは残念ですが、季節のいい時期の調査が楽しみです。

